



みんなの小さな
エコを大きなコエに



LOHAS Festa

ロハスフェスタ® 万博

2019 Autumn
Bampaku

8日間
開催!

11/16、17は
「関西文化の日」。
万博記念公園の入園料が
無料になります!

1st. 11/1 fri. 2 sat. 3 sun. 4 mon. 5 tue. / 2nd. 11/15 fri. 16 sat. 17 sun.

9:30~16:30 入場証販売は16:00まで

雨天決行※荒天中止

自分にも地球にもやさしいライフスタイル、それがロハス。

2006年秋、万博記念公園から始まったロハスフェスタ。ハンドメイドの雑貨やファッションアイテム、おうちを彩ってくれるグリーンやインテリア、肌にやさしい服や、カラダがよるこぶグルメまで、13年目のロハスフェスタ万博には、今回も、人と地球にやさしいモノ・コトがいっぱい。そして誰ひとり取り残さないためのSDGsにも取り組んでいます。会場は美しい秋の万博公園 東の広場。ご家族、お友達と、素敵な時間をぜひ楽しんでください。

総出展店舗数

約800店舗



【ロハスフェスタ】
ロハスフェスタの
公式キャラクターの
みっちゃんのお子



お気に入りの
アイテムを
見つけよう!!



ロハスフェスタの取り組み

「誰ひとり取り残さない」ために、みんなができること。

SDGsが達成された社会を目指すためにロハスフェスタでは様々な取り組みを行っています。

SDGsって?
(エスディー・ジーズ)

Sustainable Development Goals

持続可能な開発目標

「SDGs」は2015年に国連サミットで決められた目標で、2030年までに世界のすべての人々が豊かに幸せになるために、そしてずっと地球に暮らしていくために、私たちが目指すべきことが「17のゴール」として書かれています。地球はひとつしかありません。その地球には、課題

が山積みです。地球のことは、地球に住むすべての人が、一緒に考えて、今すぐ課題に取り組んでいかなければ解決しません。小さい行動だって、集まったら大きな力。SDGsのゴールに向けて自分たちにできることから始めていきましょう。

持続可能って?
今、自分のまわりのことだけでなく、未来のみんなや地球も今みたいに暮らせるということ。

開発って?
十分に食べられなかったり、学校に行けなかったり、病気でも病院に行けなかったり、住んでいるところがとても危険だったり、暴力をふるわれたり、自由に意見が言えなかったりすることをなくして、みんなが安心して、自分の能力を十分に発揮しながら満足して暮らせるようにすること。



資源回収の取り組み ご自宅にある資源をお持ちください。

ロハスフェスタでは、資源を回収しています。使用済みの天ぷら油は発電機に使えるバイオディーゼル燃料になります。牛乳パックもトイレトーパーとして会場ですべての方に配り、レジ袋の削減に役立させています。



- 牛乳パック
- 古本
- お酒の紙パック
- 紙袋
- ダウン
- 使用済み天ぷら油



SDGsに関するロハスフェスタの取り組み

ゴミ減量の取り組み

マイ食器・カトラリー・マイボトル・マイバックをお持ちください。

お皿やお箸、水筒は繰り返し洗って使うのでゴミの量がグーンと減ります。ご自宅から、お気に入りのものを持ってきて、ロハスグルメをお楽しみください。会場内の洗い場スペースで洗えます。



レジ袋&ストローについて

使い捨てビニール製レジ袋やプラスチック製ストローは、環境への影響を配慮して、会場での使用を差し控えています。マイバック・マイストローをご持参いただき、ロハスフェスタをお楽しみください。

マイ食器・マイボトルを忘れた人は…

リユース食器をご購入頂く必要があります。(1つ100円)ごみの出ないイベントに向け、ご協力をお願いします。

▼リユース食器は1つ100円



環境にやさしいカトラリーを各10円で販売をしています!▲